

桜環境センター維持管理記録書(令和3年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	2,429
		2号炉	4,121

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	964	800 以上
		2号炉	4月30日	967	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	186	概ね 200 以下
		2号炉	4月30日	187	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	3	100 以下
		2号炉	4月30日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#ンブリング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	1号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月	- ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					- μg/m ³	50 μg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	2号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月	- ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					- μg/m ³	50 μg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年5月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,416
		2号炉	5,739

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	5月31日	957	800 以上
		2号炉	5月31日	962	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	5月31日	192	概ね 200 以下
		2号炉	5月31日	189	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	5月31日	3	100 以下
		2号炉	5月31日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#17°リング口)	1号炉	5月12日	6月1日	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	1号炉	5月12日	6月1日	<0.03 m ³ N/h	59.7 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					0.003 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	4 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					22 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	3.0 µg/m ³	50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	2号炉	5月12日	6月1日	<0.03 m ³ N/h	61.4 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					8 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	5 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					19 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	6.6 µg/m ³	50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年6月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ		1号炉	5,680
			2号炉	5,646

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	6月30日	955	800 以上
		2号炉	6月30日	960	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	6月30日	193	概ね 200 以下
		2号炉	6月30日	188	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	6月30日	4	100 以下
		2号炉	6月30日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#ンブリング口)	1号炉	/	/	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	1号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月		- ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		- µg/m ³	50 µg/m ³			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	2号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月		- ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		- µg/m ³	50 µg/m ³			

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年7月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,843
		2号炉	1,720

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	7月31日	969	800 以上
		2号炉	7月31日	968	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	7月31日	193	概ね 200 以下
		2号炉	7月31日	188	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	7月31日	3	100 以下
		2号炉	7月31日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#17°リング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	1号炉	7月28日	8月18日	<0.04 m ³ N/h	59.3 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					0.005 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					7 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					4 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					- µg/m ³	50 µg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	2号炉	7月28日	8月18日	<0.05 m ³ N/h	59.9 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物	1回/2月					1 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					- µg/m ³	50 µg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年8月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ		1号炉	5,828
			2号炉	5,761

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	8月31日	955	800 以上
		2号炉	8月31日	960	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	8月31日	189	概ね 200 以下
		2号炉	8月31日	185	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	8月31日	2	100 以下
		2号炉	8月31日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#サブリング口)	1号炉	/	/	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#サブリング口)	1号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月		- ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		- µg/m ³	50 µg/m ³			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#サブリング口)	2号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月		- ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月		- µg/m ³	50 µg/m ³			

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年9月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	1,505
		2号炉	5,690

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)		燃焼室 出口	1号炉	9月30日	959	800 以上
			2号炉	9月30日	970	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)		集じん器 入口	1号炉	9月30日	193	概ね 200 以下
			2号炉	9月30日	187	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)		集じん器 出口	1号炉	9月30日	3	100 以下
			2号炉	9月30日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した日	結果の得られた日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 (#17°リング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
				2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した日	結果の得られた日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物		1回/2月				<0.04 m ³ N/h	60.3 m ³ N/h	
						<1 ppm		
ばいじん		1回/2月				0.008 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N	
塩化水素		1回/2月	煙突 (#17°リング口)	1号炉	9月2日	9月16日	3 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
							2 ppm	
窒素酸化物		1回/2月				23 ppm	180 ppm	
全水銀		1回/4月				1.8 µg/m ³	50 µg/m ³	
硫黄酸化物		1回/2月				<0.04 m ³ N/h	53.4 m ³ N/h	
						<1 ppm		
ばいじん		1回/2月				<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N	
塩化水素		1回/2月	煙突 (#17°リング口)	2号炉	9月2日	9月16日	3 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
							2 ppm	
窒素酸化物		1回/2月				17 ppm	180 ppm	
全水銀		1回/4月				1.2 µg/m ³	50 µg/m ³	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年10月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,716
		2号炉	5,626

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	10月31日	957	800 以上
		2号炉	10月31日	964	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	10月31日	188	概ね 200 以下
		2号炉	10月31日	186	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	10月31日	4	100 以下
		2号炉	10月31日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した日	結果の得られた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#ンブリング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した日	結果の得られた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	1号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月	- ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					- μg/m ³	50 μg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	2号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月	- ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					- μg/m ³	50 μg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年11月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,389
		2号炉	2,426

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	11月30日	956	800 以上
		2号炉	11月30日	964	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	11月30日	189	概ね 200 以下
		2号炉	11月30日	185	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	11月30日	3	100 以下
		2号炉	11月30日	6	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#17 リング口)	1号炉	11月10日	11月25日	0.0064 ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	11月10日	11月25日	0.0021 ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17 リング口)	1号炉	11月10日	11月29日	<0.04 m ³ N/h	57.2 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					0.003 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					5 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	3 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					19 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	-	50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17 リング口)	2号炉	11月10日	11月29日	<0.004 m ³ N/h	57.3 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	1 ppm						
窒素酸化物	1回/2月					9 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月	-	50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和3年12月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,607
		2号炉	4,710

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	12月31日	962	800 以上
		2号炉	12月31日	988	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	12月31日	194	概ね 200 以下
		2号炉	12月31日	184	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	12月31日	4	100 以下
		2号炉	12月31日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得られた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#ンブリング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得られた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	1号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月	- ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					- μg/m ³	50 μg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#ンブリング口)	2号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月	- ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月					- μg/m ³	50 μg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和4年1月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,758
		2号炉	4,989

データ 項目	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	1月31日 964	800 以上
		2号炉	1月31日 981	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	1月31日 195	概ね 200 以下
		2号炉	1月31日 182	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	1月31日 4	100 以下
		2号炉	1月31日 3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した日	結果の得られた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#17°リング口)	1号炉	/	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した日	結果の得られた日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	1号炉	1月12日	2月2日	<0.04 m ³ N/h	56.3 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					0.004 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					9 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	5 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	20 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	1.2 µg/m ³	50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	2号炉	1月12日	2月2日	<0.04 m ³ N/h	59.1 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	4 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	18 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	1.1 µg/m ³	50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和4年2月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	969
		2号炉	5,273

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	2月28日	976	800 以上
		2号炉	2月28日	984	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	2月28日	196	概ね 200 以下
		2号炉	2月28日	188	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	2月28日	5	100 以下
		2号炉	2月28日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した日	結果の得られた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#サブリング口)	1号炉	/	/	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した日	結果の得られた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#サブリング口)	1号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月			- ppm	180 ppm		
全水銀	1回/4月			- µg/m ³	50 µg/m ³		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#サブリング口)	2号炉	/	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
	- ppm						
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	- ppm						
窒素酸化物	1回/2月			- ppm	180 ppm		
全水銀	1回/4月			- µg/m ³	50 µg/m ³		

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和4年3月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,696
		2号炉	5,751

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	2月28日	962	800 以上
		2号炉	2月28日	988	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	2月28日	195	概ね 200 以下
		2号炉	2月28日	185	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	2月28日	4	100 以下
		2号炉	2月28日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (#17°リング口)	1号炉	3月9日	3月28日	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した 日	結果の得ら れた日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	1号炉	3月9日	3月28日	<0.05 m ³ N/h	60.5 m ³ N/h
	<1 ppm						
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					14 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	9 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	22 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	- μg/m ³	50 μg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#17°リング口)	2号炉	3月9日	3月28日	0.11 m ³ N/h	58.4 m ³ N/h
	2 ppm						
ばいじん	1回/2月					0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					6 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	3 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	17 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月	- μg/m ³	50 μg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。